# WLA-G54シリーズ マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

## ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、無線アダプタ（子機）が入っていないWLA-G54、または無線アダプタ（子機）が入っているWLA-G54/Pのどちらかになります。

□LANケーブル（ストレート）.............1本

□ACアダプタ...............................................1個

□CD-ROM「AirNavigator CD」....1枚

□らくらく！セットアップシート（本紙）..1枚

□無線LAN設定サービス申込書 ......................................................1枚

□安全にお使いいただくために必ずお読みください（保証書）....1枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内のオンラインガイドを参照してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

## ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

❹ POWERランプが点灯します。

❺ ACアダプタを接続した後、しばらくしてWIRELESSランプとDIAGランプが点灯します。その後、数秒でDIAGランプが消灯します。

❻ 側面の 1ランプが点灯していることを確認します。

次ページへつづく

## つ な ぎ 方

AirStation（親機）は、あらかじめ設定されていますので、無線アダプタ（子機）のセットアップだけで、無線によるネットワーク接続ができます。

### ADSL/ケーブルモデム（ルータタイプ）につなぐ

### 既存のネットワーク上のハブにつなぐ

## AOSS™について

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）は、これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。
※弊社製無線アダプタ（子機）のAOSS対応状況は、弊社ホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

### AOSSでAirStationに接続するまでのながれ

Client Manager2（クライアントマネージャ2）とAirStationのAOSSボタンを押します。

本体背面　AirStationのAOSSボタン

無線接続する機器のセキュリティレベルをAOSSが自動で判断し、最も強固な暗号化方式を自動選択（※）します。

※ WEP（64/128bit）/TKIP/AESの中から自動的に選択されます。

自動的にAirStationに接続します。

ステップ2へつづく



## 各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

### AirStation(WLA-G54：親機)

① POWERランプ（緑）・　点灯：ACアダプタ接続時・　消灯：ACアダプタ未接続時
② WIRELESSランプ（緑）・点灯：無線LAN接続が有効時・　点滅：無線LAN通信中
③ DIAGランプ（赤）・　DIAGランプの点灯回数により異常内容を示します。

**注 意**
DIAGランプは、AirStation（親機）の設定時とファームウェア更新時も点灯します。
この場合は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

※データ書き込み時以外にDIAGランプが点灯したら、一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点灯している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

| 点灯回数 | 異常内容 | 症　　状 |
|---|---|---|
| 3回 | 有線LAN異常 | 有線LANコントローラが故障しています。 |
| 4回 | 無線LAN異常 | 無線LANコントローラが故障しています。 |
| 激しく点滅 | AOSS動作時 | AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態です。 |
| 点灯が続く | AOSS異常終了 | AirStationがセキュリティキー交換処理に失敗しました。 |

④ LAN(Switch)ランプ(緑)　点灯：各LANポートのリンク時　点滅：各LANポートの通信時
⑤ 設定初期化スイッチ（AOSSボタン）　AirStationの電源を入れた状態で、前面パネルにあるDIAGランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。さらにDIAGランプが消灯するまで(約5秒間)スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。
⑥ LANポート(Switch)　パソコン/ハブやADSL/ケーブルモデムを接続します。10M/100M対応スイッチングハブです。
⑦ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。
⑧ 有線MACアドレス　AirStationの有線のMACアドレスが記載されています。「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。
⑨ 無線MACアドレス　AirStationの無線のMACアドレスが記載されています。・「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。
⑩ 外部アンテナ用コネクタ　カバーを下にずらして、別売の外部アンテナWLE-NDR/DAを接続します。

### 無線アダプタ(WLI-CB-G54：子機)

※WLA-G54/Pの方のみ

⑪ POWERランプ（緑）　点灯：動作時
⑫ LINKランプ（緑）　点滅：データ送受信時
⑬ アンテナコネクタ　別売の外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。

## 困ったときは

**AirNavigator CD内の「困ったときは」を参照してください。**
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

**●AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）が接続できない場合**

⇒AirStation（親機）の電源がONになっているか、確認してください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。

⇒CD-ROM「AirNavigator CD」から「バッファロー無線アダプタの設定」を実行して、ドライバをバージョンアップしてください。

⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアをアンインストールするかAirStation（親機）のIPアドレスを登録してください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「クライアントマネージャでAirStationの検索ができません」を参照してください。

⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation（親機）とパソコンを接続します。
2.添付のCD-ROM（AirNavigatorCD）をパソコンにセットして、「エアステーション設定」を選択し、［実行］をクリックします。
3.お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4.「ユーザ名」と「パスワード」の入力画面が表示されますので、「ユーザ名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5.設定画面が表示されますので、［アドバンスト（詳細設定）］をクリックします。
6.「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、［設定］をクリックします。
7.設定後、無線パソコン（子機）からAirStation（親機）に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WLA-G54」→「パソコンをグループ分けする（無線チャンネルの設定）」を参照してください。

**●無線アダプタ（子機）を増設するには**
⇒ステップ3(P.2)〜ステップ5(P.3)までの手順をおこなってください。

**●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合**
⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

**●2台以上のパソコンをネットワークで接続する場合**
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。また、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

**●WindowsとMacintoshで、双方向からのファイル共有をしたい**
⇒市販のユーティリティをお買い求めください。・
Macintoshにインストールする［DAVE］や、Windowsにインストールする［PC MACLAN］などがあります。詳細は、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

## 主な仕様／出荷時設定値

**●主な仕様**

| | |
|---|---|
| データ転送速度 | 10/100Mbps(自動認識) |
| ポート数 | 4ポート(AUTO-MDIX対応) |
| 消費電力 | 最大4.7W |
| 動作温度/動作湿度 | 0〜40°C/20〜80%(結露なきこと) |
| 外形寸法(スタンド除く) | 76（W） X 170（H） X 155（D）mm |

**●主な出荷時設定**

| 項　目 | 出荷時設定 |
|---|---|
| LAN設定 | |
| ESS-ID | AirStationの有線MACアドレスを設定（有線MACアドレスは親機背面に記載） |
| 無線チャンネル | 11チャンネル |
| DTIM Period | 1 |
| LAN側IPアドレス | 192.168.11.1（255.255.255.0） |
| フレームバースト | 使用する |
| 802.11gプロテクション | ON |
| 管　　理 | |
| AirStation名 | "AP"+AirStationの有線MACアドレス |
| 管理ユーザ名 | root |
| 管理パスワード | 設定なし |

本製品の製品仕様および製品概要については、CD-ROM「AirNavigator CD」内AirStation設定ガイドを参照してください。・
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「アドバンストモードの機能一覧」に記載されています。

らくらく！セットアップシート
2004年5月7日 第6版発行　発行 株式会社バッファロー

# ステップ3 無線アダプタ（子機）を取り付けよう

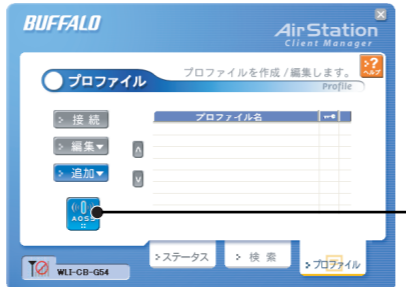
ドライバをインストールして、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

- **WLI-CB-G54などAOSSに対応している弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：**
  下の手順にしたがってインストールしてください。
- **AOSSに対応していない弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：**
  **無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は：**
  **他社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：**
  ステップ3およびステップ4をおこなう必要はありません。パソコン/無線アダプタ（子機）のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation（親機）に接続してください。
  AirStationに接続した後は、「ステップ5 インターネットに接続しよう」へ進んでください。
  ※AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「無線機能の設定を変更したい」を参照してください。

**AirStation（親機）の出荷時設定**

ESSID(SSID)： 親機背面に記載されている有線MACアドレス
暗号化キー： 設定なし
※AOSSで設定されたAirStation（親機）のESSID（SSID）と暗号化キーを確認したいときは、右ページ「AOSSで設定されたESSID(SSID）と暗号化キーを確認したい」を参照してください。

**まだ取り付けないでください**

無線アダプタ（子機）は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックして、無線アダプタ（子機）を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸
1 「バッファロー無線アダプタの設定」を選択します。
2 ［実行］をクリックします。

❹ インストーラが起動しますので［次へ］をクリックします。

❺ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意する］を選択して、［次へ］をクリックします。

❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

❼ 「インストールが完了しました」と表示されたら、［完了］をクリックします。

❽ 自動的にClient Manager2（クライアントマネージャ2）のインストール画面が表示されます。

❾
［OK］をクリックします。

❿ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意］をクリックします。

⓫ ［次へ］をクリックします。

**メモ**
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックして変更してください。

⓬
［OK］をクリックします。

ステップ4へつづく

# ステップ4 無線アダプタ（子機）を設定しよう

AOSS機能を使って、無線アダプタ（子機）をAirStation（親機）に無線で接続します。

**AirStation（親機）の近くで設定してください**

セキュリティを確保するため、無線アダプタ（子機）設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation（親機）に接続できない場合がありますので、設定はAirStation（親機）の近くでおこなってください。（50cm以内）

❶ 画面右下のタスクトレイにあるアイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック
「プロファイルを表示する」を選択

❷ 「AOSS」をクリックします。

❸ 「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されたら、DIAGランプが激しく点滅するまで（約3秒間）、AOSSボタンを押します。

本体背面
背面の設定初期化スイッチがAOSSボタンです。
※AirStationの電源を入れた状態で押してください。

❹
自動的にAirStationが検索されて、設定が行われます。

❺
設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

**メモ**
- 「セキュリティキー交換でエラーが発生しました」と表示されたときは、AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を近づけてから（50cm以内）、［やり直す］をクリックしてください。
- エラーメッセージが表示されたときは、AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「Client Manager2（クライアントマネージャ2）の使い方」を参照してください。

❻
自動的に画面が切り替わります。「ステータス」に接続中と表示されることを確認します。

**メモ**
- AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のDIAGランプが点滅から点灯に変わります。その場合は、再度手順❶から実行してください。

ステップ5へつづく



# ステップ5 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続します。

❶ Internet Explorerを起動します。

❷ 「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。
例：http://www.airstation.com/

❸ ホームページが表示されます。

**2台目以降のパソコンを無線で接続するには**

ステップ3～5までをおこなってください。

# AirStation（親機）の設定変更をするには

AOSSで設定された内容を確認したり、さらに細かな設定をする場合は、ブラウザ（Internet Explorerなど）がインストールされたパソコンからおこなうことができます。設定変更は、下記の手順でおこなってください。

## AOSSで設定されたESSID（SSID）と暗号化キーを確認したい

AOSSで設定されたESSID（SSID）や暗号化キーは、以下の手順で確認できます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
❹ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。
❺ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
❻ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。
❼ 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。
❽ 「現在の暗号化情報」欄に表示されている、暗号化レベル、ESSID（SSID）、暗号化キーを確認します。

## AOSS機能を無効にする

暗号化キーを手動で設定したり、無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする場合やWDS機能を使用する場合など、無線に関する設定を手動でおこないたい場合は、AOSS機能を無効にする必要があります。設定は以下の手順でおこないます。
※ AOSSを無効にすると、AirStationの無線の設定が初期化されます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
❹ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。
❺ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
❻ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。
❼ 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。
❽ 「AOSSデータの削除」欄にある「」をクリックします。
❾ 「AOSSデータを削除しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。
❿ 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）に接続できなくなりますので、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照して、AirStation（親機）に再接続してください。
※AirNavigator CDから「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WLA-G54」→「AOSS機能を無効にする」を参照してください。

上へつづく

## 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする

AirStationに無線で接続するには、ESSID（SSID）と暗号キーの2つが必要です。一般にESSID（SSID）は、ユーティリティを使って特定することができるため、暗号キーを設定していない場合、外部からの不正アクセスを受けることがあります。

以下の設定をおこなうと、AirStationのESSID（SSID）が検索できなくなるため、ESSID（SSID）を知っている方のみ接続できるようになります。

**メモ**
- AirStationのAOSS機能を使用している場合、すでに暗号化の設定がされているため、この設定は必要ありません。暗号化の設定をしない場合や、手動で暗号化を設定している場合は、以下の手順でAirStationを検索できなくすることができます。
- AirStationのAOSS機能有効時は、下記の設定をおこなうことができません。

❶ 左記「AOSS機能を無効にする」を参照して、AOSS機能を無効にします。
❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
❸ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
❹ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
❺ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。
❻ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
❼ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。
❽ 左のメニューから「無線LANセキュリティ」をクリックします。
❾ 無線LANセキュリティ画面が表示されますので、「ANY接続」欄の「許可しない」を選択し、「設定」をクリックします。
❿ 「設定を保存しています」と表示されますので、10秒程度待って［Back］をクリックします。
⓫ 無線LANセキュリティ画面が表示されたら、設定完了です。

## AirStation同士の通信をする(WDS/リピータ機能)

AirStation同士の通信をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。
❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。
❸ AirStation設定ガイドが表示されますので、「無線機能の設定を変更したい」を選択します。
❹ 「WLA-G54」をクリックします。
❺ 「AirStation同士で通信する(WDS/リピータ機能)」をクリックします。
❻ 表示された手順にしたがって、設定をおこなってください。

# AirStation設定ガイドを見るには

アドレス変換など、さらに細かな設定をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。
❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。
❸ ［AirStation設定ガイド］が表示されます。

次ページへつづく